

シラバス

2025 年度

研究科

学校法人高澤学園 美術造形専門学校

創形美術学校

ファインアート科／ビジュアルデザイン科／研究科

美術進学課程

シラバス

■研究科 単位一覧

【研究科アート・デザイン専門課程】

	専攻分野	成績項目	授業名	単位
前期	共通	総合研究		16
後期	共通	修了制作		16
合計				32

【研究科美術進学課程】

	専攻分野	成績項目	授業名	単位
学科	共通	日本語 A		2
		日本語 B		2
		伝達力		4
		表現演習		6
		文章表現		2
小計				16
実技	絵画	総合研究		10
		川邊ゼミ		6
	版画	総合研究		4
		シルクスクリーン		2
		銅版画		2
		木版画		2
		リトグラフ		2
		植田ゼミ		4
		VD		総合研究
	都築ゼミ		3	
	関根ゼミ		3	
	上野ゼミ		3	
	小計			
合計				32

研究科アート・デザイン専門課程
【前期時間割】

	1限	2限	3限	4限
月	制作日		制作日	
火	制作日		制作日	
水			制作日	
木	制作日		制作日	
金	制作日		制作日	
土			制作日	

【後期時間割】

	1限	2限	3限	4限
月	修了制作		修了制作	
火	修了制作		修了制作	
水	修了制作			
木	修了制作		修了制作	
金				
土	修了制作			

研究科美術進学課程

【前期時間割】

	1限	2限	3限	4限
月	日本語 A・文章表現（中田）		制作日（必修）	
火			伝達力（平野）	
水	表現演習（蔭）		各専攻分野ゼミ	
木	日本語 B（メロス）		各専攻分野ゼミ	
金				
土			各専攻分野ゼミ	

【後期時間割】

	1限	2限	3限	4限
月	制作日（必修）		制作日（必修）	
火	伝達力（平野）			
水	各専攻分野ゼミ		表現演習（蔭）	
木	各専攻分野ゼミ			
金				
土	各専攻分野ゼミ			

学科科目：学科授業名：「日本語 A (留学生対象)」 担当教員：中田真梨子

授業期間：2025/04/14(月) - 2026/02/02(月)

授業時間：9：20-10：50

修得単位：2 単位

学習目標：この授業では、日本語の会話力の向上を目指します。

授業内容：この授業では、文化／芸術／エンターテインメント／社会問題にかんする異なる 2 つのテーマについて日本語で考え、会話をします。

以下の①②③④⑤を 2 セット行い、日常会話で役に立つフレーズ／語彙を身につけ、日本語の口語能力を鍛えます。

- ① テキスト／映像資料によるテーマの発表、フレーズ／語彙の解説 (20 分)
- ② 各自、テーマにかんするリサーチ (10 分)
- ③ ブレインストーミング (15 分)
- ④ 各自、テーマにかんするスピーチの準備 (15 分)
- ⑤ 2 分間スピーチ、講師からのフィードバック (30 分)

学科科目：前期学科授業名：「日本語 B」 担当教員：メロス言語学院

授業期間：2025/04/10(木) - 09/25(木)

授業時間：9：20-10：50

修得単位：2 単位

学習目標：テーマに沿って、且つ他者の意見も踏まえて、自分の考えや経験などを適切な日本語でわかりやすく語れることを目指します。

授業内容：各回で定められたテーマに沿った会話活動を行います。必要に応じ、日本事情・周辺知識にも触れていきます。

学科科目：学科授業名：「伝達力」 担当教員：平野元起

授業期間：2025/04/15/(火)-12/09(火)

授業時間：13：30-16：30

修得単位：4 単位

学習目標：1. 自身の研究テーマや進学目的を明確に説明できるようになる。
2. 論理的で説得力のあるプレゼンテーションができるようになる。
3. 質疑応答やディスカッションにおいて、適切な言葉で応答できるようになる。
4. 自己表現力とコミュニケーション能力を向上させる。

授業内容：1. 個別進学指導

- 研究テーマや小論文のテーマの深掘り
- 講師との対話を通じた論理的思考の強化
- プレゼンテーションの構成と表現方法の練習

2. 伝達力トレーニング

- 自身の考えや経験を言葉で明確に表現する練習
- 簡潔かつ効果的な説明の仕方
- 質疑応答への対応力向上

3. 振り返りと改善

- 毎回のセッション後にフィードバックを行い、改善点を明確化
- 録音やメモを活用した自己評価

学科科目：学科授業名：「表現演習」 担当教員：蔣 燕萍

授業期間：2025/04/9(水)–2026/02/7(土)

授業時間：9：20–12：30／13：30–16：30

修得単位：6 単位

学習目標：✓ 進学目的の明確化

✓ 自己理解・適性分析力向上

✓ ストレスマネジメント能力習得

✓ 自己PR力強化

授業内容：1. 【個別進学ヒアリング】

–進学動機・キャリアビジョンの深堀り

–学力・語学力・研究背景の現状分析

–メンタルサポート：進学不安・文化差ストレスの傾聴

2. 【オーダーメイド計画作成】

–学習計画&メンタルサポート計画の併記

–出願スケジュール管理（リマインド含む）

3. 【進学情報提供】

–志望校の特徴・合格事例紹介

–奨学金・留学生サポート情報

4. 【書類チェック】

–願書/研究計画書の一貫性チェック

学科科目：学科授業名：「文章表現」 担当教員：中田真梨子

授業期間：2025/04/14(月)– 2026/02/02(月)

授業時間：11：00–12：30

修得単位：2 単位

学習目標：この授業では、研究計画書／小論文／願書などで用いられる学術的な日本語の書き方を学び、読み手に伝わる文章を書くことを目指します。

授業内容：講師による講義、研究計画書／小論文／願書の作成、講師による日本語の添削。

実技科目：実技授業名：「絵画総合研究ゼミ」 担当教員：川邊 真生

授業期間：2025/04/12(土)-2026/01/17(土)※土、木曜日

授業時間：13：30-16：30

修得単位：6 単位

学習目標：・制作サイクルの確立

まず作ってみることから始め、そこからテーマや方向性を発見し具体化していく。制作した作品を自分で鑑賞して、そこから次の展開を考えていくが、制作のハードルを上げすぎる必要はない。考えすぎて手が止まるよりは気軽な思いつきで新作に挑んでほしい。

・日本語による発表力の上達

進学するにしても作家活動をするにしても、日本で活動する以上は日本語で自分の考えを発表する必要がある。また、作品制作では抽象的な内容も扱うため、常に自分の作品を発表できるように準備しておくこと。

授業内容：主に会話形式で作品やテーマについて掘り下げていく。もちろん集中して制作する時間も必要だが、授業内では自由に発言してほしい。作品と一見関係のないことであっても、日本語で好きなものや自分の生活、最近考えていることについてなんでも話せる時間にしたいと考えている。制作に関しては作品数を重視している。特に絵画であれば、素材や表現と自分を接続するためにある程度の枚数を必要とするので、空いている時間があればデッサンやドローイングをする癖をつけてほしい。また、展覧会や読書、遊びなどを通して積極的に新しいものを取り入れる習慣を持つこと。自分の中にゼロからオリジナルが生まれるのではなく、外のことに対する反応として作品が発生する。その中で発見したものを授業中に教えてほしい。

実技科目：実技授業名：「絵画総合研究」 担当教員：室井公美子、工藤礼二郎

授業期間：2025/04/09(水)–2026/02/27(金)

授業時間：9：20–12：30/13：30–16：30

修得単位：10 単位

学習目標：希望進学先の大学および大学院受験のためのポートフォリオや面接試験時の持参作品のための作品制作

授業内容：各自の研究テーマに基づいた作品制作

実技科目：前期実技授業名：「シルクスクリーン」 担当教員：東樋口徹

授業期間：2025/04/16(水)–04/22(火)

授業時間：9：20–12：30／13：30–16：30

修得単位：2 単位

学習目標：シルクスクリーン版画制作を通して孔版画の専門的知識を習得し、自己表現に結びつくよう学習します。基本の直接製版方法を重ねて実習し、環境にやさしい水性インクを使用して刷紙に刷ります。PCを使用した4色分解による4版4色の作品（18×25cm位）を1点、5版以上を使った作品（25×38cm位）を1点制作、色を刷り重ねる時の表現効果、用具資材の正しい使い方、手順を覚え多彩な効果を会得していきます。

授業内容：基本的な水性インクで紙に刷る4版4色を使った作品（A4／21cm×29.7cm）を一点（紙4枚程度）、5版以上を使った作品（A3／29.7cm×42cm）を一点（紙8枚程度）制作。

実技科目：前期実技授業名：「銅版画」 担当教員：馬場知子

授業期間：2025/05/08(木)–05/15(木)

授業時間：9：20–12：30／13：30–16：30

修得単位：2 単位

学習目標：銅版画の制作プロセスを修得し、作品を完成させます。銅版画には様々な技法がありますが、エッチングを中心に物質の変容と結びついた腐食技法の多様な表現に触れます。版を媒介することで生じる他者性を柔軟に取り入れながら自分の表現の世界を広げましょう。

授業内容：まずテストプレートで様々なマチエール表現を試しながら「道具、薬品の使い方」「描画」「製版」「刷り」の作業工程を理解し体得していきます。本作では自分のイメージの具現化に必要な表現や技法を選択し制作します。
(わからないことはなんでも聞いてください。安全に楽しく制作しましょう)

実技科目：前期実技授業名：「木版画」 担当教員：鈴木吐志哉

授業期間：2025/05/26(月)–05/31(土)

授業時間：9：20–12：30／13：30–16：30

修得単位：2 単位

学習目標：水性多色木版画作品制作および基本技術と技法の展開。

授業内容：水性多色木版画の技法は浮世絵に見られるように日本独自の進化を遂げた技法でもあります。古来からの技法と現代の技法を駆使して自由な発想で制作してもらいます。

・版木サイズ300×225mm（4～5版多色）

実技科目：前期実技授業名：「リトグラフ」 担当教員：中村真理

授業期間：2025/06/09(月)~06/14(土)

授業時間：9：20~12：30／13：30~16：30

修得単位：2 単位

学習目標：講義、実習を通してリトグラフの製版方法や刷りの行程を学び理解を深め、リトグラフの特性を活かした制作を行う。

授業内容：リトグラフの特性を利用し、個々の表現したいテーマに基づき制作する。4 版種の中でリトグラフの版作りは彫るのではなく「描く」という行為に最も近い版、ドローイングの様に手を動かして版づくりを行い自分自身で体験しながらリトグラフの仕組みを学んでいく。

実技科目：実技授業名：「版画総合研究ゼミ」 担当教員：植田爽介

授業期間：2025/04/09(水)~ 2026/02/27(金)

授業時間：13：30~16：30

修得単位：4 単位

学習目標：版画という技法についての基礎的な知識や広がりを中心に、「自分にとって版画とは、そして表現とは何か」を考え、追求していくことを目標とします。時には課外学習として現代版画や現代美術について様々な作品を鑑賞し、作品が持つ魅力やコンセプトを幅広く知る術を養っていきます。また受験だけでなく、個々人が卒業後もどのように社会に対してアプローチしていくかを考えながら、生活⇄アイデア⇄制作活動に対してさらなる思考を深めていきます。

授業内容：自己の特性やこだわりを見つめ直す。他者の作品を鑑賞する。また時に社会の動きを注視してみる。それらを通して自分自身の表現や作品をより深く理解し、可能性を拓けることを目的に、個々の作品のアップデートとプレゼンテーションを行う。

実技科目：実技授業名：「版画総合研究」 担当教員：鈴木吐志哉

授業期間：2025/04/09(水)–2026/02/27(金)

授業時間：9：20–12：30/13：30–16：30

修得単位：4 単位

学習目標：希望進学先の大学および大学院受験のためのポートフォリオや面接試験時の持参作品のための作品制作

授業内容：各自の研究テーマに基づいた作品制作

実技科目：通年実技授業名：「デザイン総合研究ゼミ A」

担当教員：都築 潤

授業期間：2025/04/16(水)–2026/01/28(水)

授業時間：13：30–16：30

修得単位：3 単位

学習目標：・研究テーマと制作テーマの確立

- ・テーマポートフォリオの制作
- ・テーマプレゼン用資料の作成
- ・日本語プレゼンテーションの習得

授業内容：・設定テーマに則したディレクション・プランニング課題

- ・ディレクション・プランニング課題を基にした個別制作
- ・個別制作のメディア選択（モーション／イメージメイキング etc）
- ・日本語コミュニケーションの練習

実技科目：通年実技授業名：「デザイン総合研究ゼミ B」

担当教員：関根 慎一

授業期間：2025/04/17-2026/01/29(木)

授業時間：13：30-16：30

修得単位：3 単位

学習目標：①これまで研究してきたテーマを基に、研究計画書の作成と受験用ポートフォリオの充実を目指した40点以上の作品を制作する事。
②研究計画書を完成する事。
③受験用ポートフォリオを完成する事。

授業内容：研究テーマについての確認・助言、及び研究テーマに沿った作品と課題の制作。
それらをまとめたポートフォリオの制作。

実技科目：通年実技授業名：「デザイン総合研究ゼミ C」

担当教員：上野 仁志

授業期間：2025/04/19(土)-2026/01/31（土）

授業時間：13：30-16：30

修得単位：3 単位

学習目標：各自の「研究テーマ」を構築し進化する。または、「新たな研究テーマ」の探求・構築・進化する。

授業内容：「発想力を探る」「クリエイターに求められる力」等の講義を実施。
「研究テーマ」「新たな研究テーマ」を示す制作物を求め、アドバイスを実施する。

実技科目：通年実技授業名：「デザイン総合研究」

担当教員：上野 仁志、関根 慎一、都築 潤

授業期間：2025/04/09(水)–2026/02/04(水)

授業時間：13：30–16：30

修得単位：7 単位

学習目標：合同ゼミおよび、希望進学先の大学や大学院受験のためのポートフォリオ、面接試験時の持参作品のための作品制作

授業内容：合同ゼミおよび、各自の研究テーマに基づいた作品制作

学校法人高澤学園

創形美術学校

〒171-0021 東京都豊島区西池袋 3-31-2

TEL 03-3986-1981 FAX 03-3986-1982

URL <https://www.sokei.ac.jp/>

E-mail:sokei @ sokei.ac.jp